

「建交労とうきょう」はいつでもみなさまからの記事や写真を待っています。

(メール) tohonbukenkouro@smile.odn.ne.jp
ホームページ
http://www.kenkouro.com/

建交労

のとうきょう

建交労東京都本部機関紙

発行所
全日本建設交通一般労働組合東京都本部
〒135-0048
江東区門前仲町1-20-3
東京建設自労会館7階
電話 03 (3820)8644(代)
fax 03 (3820)8646
編集発行人 松田 隆浩
1部15円組合費に含まれる(〒60円)

建交労東京都本部 第25回委員会開催!



2020春闘大幅賃上げ目指し、団結して頑張ろう!



主催者挨拶 松田 隆浩 執行委員長



方針提起 遠藤 晃 書記長

2月2日(日)、20春闘方針と統一要求基準などを決定する、第25回都本部委員会が開催されました。松田執行委員長挨拶、諸役員選出などを経て、東京学習会議田中章史講師に総がり実行委員会が提起した新憲法署名運動について「安倍改憲を阻止し憲法が生かされる政治の実現を」と題した記念講演を頂きました。内容は、

3000万人署名の到達点、新憲法署名運動が何故緊急の取り組みなのか、その目的と意義、安倍首相が9条改憲に執着する理由、野党共闘の前進、全国首長九条の会の発足とその具体的取り組み等の紹介でした。講演後、出席者より都知事選の候補者選定の状況や野党共闘の現状、憲法96条1項の憲法改正発議要件に関する質問が

あり、活発な質疑応答となりました。その後、昨年9月

の定期大会からの「経過報告」「20春闘方針第2次案」を提案しました。昨年12月に開催された20春闘討論集会にて第1次案として提起した、有給5日間完全取得、65歳定年制の実現、賃下げなしの労働時間短縮について改めて強調しました。また、同一労働・同一賃金の導入が大企業では今年4月から、そして中小企業では来年4月から施行となりますが、企業の中には、正規労働者の待遇を非正規労働者並みに引き下げ、

格差を無くすという動きが見られることから、会社から労働条件引き下げの動きや提案があった場合は、安易に妥結しないよう呼びかけました。春闘アンケートに基づき、中央委員会で決定された統一要求「月額36000円、月額18000円、時間額1800円の賃上げ」を軸としたたかうこと、20春闘統一基準の内容について、パワハラ・セクハラなど、昨年から変更されている項目について提案しました。また、バス関連支部(京王新労組)の闘いははじめとした、建交労の全国の争議の早期勝利解決をめざすことや、4月か

らはじまる第6期建交労東京学校「資本論学習」の開催について提案しました。午後からの質疑討論では9名の委員より発言がありました。20春闘は賃金闘争を主軸としながら、全国一律最低賃金制の確立と全国一律15000円の実現、人間らしい働き方、若者に魅力ある職場づくりによって人手不足解消をめざすなどの要求前進を勝ち取りましょう。また、新憲法署名運動で安倍改憲を阻止し打倒するたか、6月18日告示、7月5日投票の都知事選挙勝利と合わせ、団結してたたかきましょう!

【書記長 遠藤 晃】

都本部委員会 質疑・討論



開会挨拶 石塚副委員長

議長団(古河井さん、松崎さん)

東京トラック部会 中島均 事務局長



人手不足のなか、集団交渉1社中2社が定

年を延長し、4社が継続協議中。協議内容など共有して広げていきたい。オリンピック期間中の交通規制など、情報が無い。労使で情報を共有し円滑な運行をめざす。1月26日部会で46000円以上の要求を決め、提出へ向かう。個別交渉の職場の情報もつかんで、春闘を進めたい。トラックパレードを例年通り実施するので、沿道激励を。全国統一宣伝も実施する。

東京女性部 横山 恭子 部長



東京女性部の取り組みについて。女性部は1月25

日に第20回定期大会を開いて、活動のまとめと方針を決めた。菜の花行動、国際女性デー、メーデー、憲法集会、日本母親大会(静岡)、中央女性部大会、地評女性センター、東京母親大会、憲法カフェなど取り組んだ。青年部とコラボして水族館交流を深め、職場訪問でも交流を広げている。女性の賃金は73%に抑えられていて、正社員率も低い。人間らしく働ける社会をめざしたい。都知事選にも取り組む。カジノ推進の都知事は女性でもN・O・NPT再検討会議に村上久美子を送り出す。カーンパにご協力をお願いします。

関東支部 川崎 克夫 常任執行委員



討論集会で要求を練り上げて、集団交渉に向かう。

不参加企業にも呼び掛けている。ここ10年以上、定昇がない。新賃金制度を作り何とかしようとしているが、うまくいっていない。要求アンケートは組合員の2倍を目標に集めている。23区移管以降下請け化が進み300万円以下の作業員が増え、運転手は減っている。人手不足は深刻で、加入が脱退に追い付いていない。オリンピック中の清掃工場の閉鎖や、業務の規制など、注意深く対応する。

新協建設工業支部 吉田 浩 執行委員長



新協建設工業支部の実情について。このところ組合活動が停滞している。新協は組合が作った企業なので、残念なことだ。委員長が営業所長になるなど、組合活動の障害になっていく。企業を活発にして、組合も盛り上げていきたい。若い退職者が続出している。賃金が不満という事でもないようだ。業界の問題にも取り組み、若い人に魅力のある組合をめざしたい。

分会だ。それぞれの特徴がある。また新中央はユニオンショップなので、組合に対する意識が落ちまちなまま、組合員となっていく人が多いが、経営者が組合出身なので、経営者の方が組合に理解がある。生涯賃金を2億5千万円とみて、毎月はいくらかなど労使で研究を進めている。今後も報告や交流に努めて、建交労の運動に参加していきたい。

建築設計支部 黒崎 匠 書記長



建築設計支部は、いしずえ分会と新中央設計東京分会で構成している。いしずえ分会は、点在集合で様々な活動に取り組んでいて、新中央は一企業内の

留保を活用して諸課題を解決しようとするがまさにそれがカギになっている。高齢者もその立場で取り組みたい。少子高齢化で女性や高齢者が働くようになっていくが、低賃金に抑えられている。一律最低賃金1500円実施などで、引き上げを図りたい。NPT再検討会議に参加したら、環境問題や原発の問題なども調べてほしい。

神田支部 海保 敦 執行委員



神田支部春闘の取り組みについて。1月12日〜1

3日支部春闘討論集会を開き、その後33職場で集会を開き要求を作りこんでいる。

重点要求は、永年勤続表彰の拡充、歩合給への割増制度導入、定年延長に伴う確定拠出年金の延長、退職金の改善など。春闘アンケートをトラック560枚、一般パート185枚集めた。また60名の目標を立てて、組合員拡大にも取り組んでいる。

鉄道東京地本 井上 敏 執行委員長



鉄道東京の春闘の取り組みについて。1月の拡大執

行委員会で議論し、東日本エリアの会議で3・12ストライキは見送ることになった。現役組合員の減少など、様々な条件による。アクセスでは、パワーハラ

対応などで2名拡大した。賃上げの経過措置などを獲得しているが、期限切れが迫っている。東十条の新しい事務所を活用して、会議などを開いている。3・12ストライキでは、京王新労を支援する。

神田支部 吉田 亮太 青年婦人部長



神田支部の青年婦人部の取り組みについて。2カ月

ごとに青年婦人委員会を開いて交流を深め、うどん作りとバーベキューのイベントも取り組みました。これからも「明るく楽しい青年婦人活動」をめざして奮闘します。



組合掲示板

- 3月 5日(木) 10時~3・5中央行動・ゼネコン要請/衆議院第1議員会館大会議室
- 3月11日(水) 10時半~バス関連支部(京王新労組)東京労働委員会実行確保期日東京労働委員会/東京都庁38F
- 3月12日(木) 10時~バス関連支部(京王新労組)3・12ストライキ集会/京王電鉄本社前(京王線聖跡桜ヶ丘駅徒歩1分)
- 3月15日(日) 10時半~3・15トラックパレード・沿道激励/都本部7階(門前仲町)
- 3月15日(日) 13時~NPT再検討会議行動・原水禁大会へ参加する村上久美子さん激励会/都本部7階(門前仲町)※トラックパレード後開催
- 3月19日(木) 18時半~19日国会前行動/参院議員会館前
- 4月18日(土) 10時~バス関連支部(京王新労組)高尾山口宣伝/京王線高尾山口



昨年ストライキ決起集会にて